

第21回 白板地区大運動会

白板14連合町会・地区スポーツ協会 公民館・ひろば

常念通り

白板地区公民館
館報編集委員会
☎(35) 7740



市長挨拶

青空の下、第21回白板地区大運動会が開催されました。タクシーの送迎を利用した19人を含む約300人が参加しました。

天までとどけから競技開始。休憩時には、恒例の野菜争奪じゃんけん大会が行われ、勝者は野菜を受け取り嬉しそうでした。



みなさん美味しく食べていました。「競技に出て楽しかったし、豚汁がおいしかった。」「楽しかったのでまた来年も来たいです。」「タクシー送迎があつて来る事ができた。来てよかった。」などの声が聞かれ、町会ごとの親睦も深まる一日となったようです。



新聞紙の兜づくり



キャラクターの顔が変わるマジック工作

4年ぶり開催 端午の節句
5月13日(土)、白板地区公民館大会議室で4年ぶりの「端午の節句」が開催されました。参加者は子供13人を含む46人でした。



Sunny-side upの演奏

新聞紙で兜を折ってかぶりながら、2枚の顔を入れ替わるマジック用の工作を行いました。Sunny-side up (サニー・サイドアップ：地区内のバンド) がこのほりや懐かしい曲なりました。



食改さんの料理

「マジックの工作が楽しく、うまかったです」「食改さんの料理がおいしかった。全部たべられた」などの声が聞かれました。



自治の鐘 丸ノ内中学校

29

3年生進路講話

6月20日、3年生を対象に進路講話が行われました。この講話で、3年生一人一人が今の自分に必要なものに気づく時間になったと思います。私が特に印象に残ったお話は、心↓態度↓習慣↓人格↓運命↓人生の順に自分を変えていくということ、いきなり目標を達成できないということです。

目標を志望校合格とする、今の自分に足りていないこと、必要なことを見えてきて、どう変わるべきなのか考えるきっかけになりました。この、「自分には何が足りないのか」、「何が必要なのか」、「目の前の壁を超えるためにどう変わるべきか」を考へることは、これから生きる力にも必要になってくると思います。

他にも、今の自分たちのためになるお話をたくさん聴くことができました。この講話を聴いて学んだこと、考えたことをこれからの進路選択に生かしていきたいと思えます。

エール

部活動の壮行会がありました。部活動ごと並んでユニフォーム姿で吹奏楽部の演奏と全校の拍手で選手を体育館にむかえました。各部活動による大会に向けての決意表明がおこなわれ、代表者が抱負を伝えました。チームが一つになって目標に向かって努力していることを感じました。

丸中伝統の応援を応援委員中心に全校生徒一丸となって勝利をねがい応援しました。全力の応援で、大会を「もつともつとがんばろう!」という気持ちで選手たちに表れた瞬間でした。この壮行会では部活動の人だけではなく、クラブチームで参加する大会、個人で何かをがんばっている人、たくさんの人にエールが伝わった会だと思えます。



上高地自然観察会&ウォーキング

5月24日(水)参加者25人で自然観察会・明神ウォーキングを行いました。

自然観察会では、足元で1cmほどの小さなす紫色の筆竜胆が咲いていました。ニリンソウ・甘野老・虫狩・小深山傍食等の白い花。外側が

赤茶色で中が黄色の走野老。ピンク色の岩鏡。精英樹等巨樹についての解説もありました。

西洋タンポポが多い中でエゾタンポポを発見し、比較して見る事ができました。



小さいネ 良く見つけたネ
筆竜胆



エゾタンポポ

高さ18m 幹回り4.5m
黄門カラマツ

6/4

サツマイモ植え付け



こども8人、大人21人が参加して、350本の苗を6畝に植え付けを行いました。

ニュースポーツ体験会

ワンバウンド
ふらばーるパレー

6月25日(日)公民館体育委員による「ワンバウンドふらばーるパレー」体験会が開催されました。変形ボールを使用した、ワンバウンドからレシーブするパレーで、不規則に軌道を変えるボールに悪戦苦闘していました。



地域交流会

田川児童センター

5/22



白板保育園 23人



田川小1年 43人
五月飾りの学習会で来館

6/7

五月飾り 小さな見学者

大正池にて
鍾馭蘭



6月14日(水)参加者28人で花々を観察しながら歩いていく時、ひっそり咲いていた鍾馭蘭に気付く事ができました。

6月10日(土)児童センター14人、地域住民7人で白板地区の道祖神や石像などを巡る交流会が開催されました。



監籠神社でお参りと休憩